

接待を伴う飲食店でのクラスターの発生について（第1報）

令和2年12月5日（土）、本市内の接待を伴う飲食店において、接客関係については徹底されており、来店者への感染は1名にとどまっている中で、クラスターが発生しました。

現在、患者の行動歴など、積極的疫学調査を実施しており、その結果把握した濃厚接触者等に対しては、健康観察及びPCR検査を適切に実施することとしています。

1 経緯等

- ・12月3日（木）、接待を伴う飲食店の従業員3名が新型コロナウイルスに感染していることが確認されました。
- ・12月4日（金）、同飲食店の従業員23名の検体を採取し、本市衛生研究所でPCR検査を実施したところ、12月5日（土）に、従業員7名と市外在住の来店者1名の陽性が確認されました。
- ・患者については、4人は既に入院しており、残る6人は本日中に感染症指定医療機関等へ入院する予定です。
- ・本人等からの申告によれば、発症前14日以内に渡航歴はありませんが、県外往来に関しては現在調査中です。

2 患者概要

(1) 年代等

区分	20代	30代	40代	50代	計
従業員	3	1	4	2	10
来店者	—	—	1*	—	1
計	3	1	5	2	11

※市外在住者のため、本市患者に含めない。

(2) 居住地

広島市

(3) 症状

軽症又は症状なし